

教授会議事録

日時：平成22年9月7日（火）14時10分から17時05分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、8月24日付け採用の客員准教授、9月6日付け採用の外国人研究員から自己紹介があった。

また議長から、人事異動について配付資料により報告があった。

議事録の確認

平成22年7月13日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

議長から、7月20日に開催された部局長連絡会議について、配付資料に基づき以下の報告があった。

- ①国立大学協会理事会について
- ②新運営体制について
- ③東北大学重点戦略支援プログラムについて
- ④東北大学尚志プログラムの中止について
- ⑤平成22年度部局評価について
- ⑥平成22年度利益相反定期自己申告の実施について
- ⑦キャンパスバス試行運行について
- ⑧平成22年度共同利用・共同研究拠点の認定について
- ⑨オープンキャンパスについて
- ⑩大学内全面禁煙について

なお、議長から、8月5日に開催された臨時部局長連絡会議について、配付資料に基づき平成23年度概算要求について報告があった。

事務長から、8月5日の時点では運営費交付金の10%削減が示されていたが、その後状況が変わり、配付資料に基づき現在の状況について説明があった。

(2) 附属図書館商議会

7月29日に開催された附属図書館商議会について配付資料に基づき報告があった。

研究・教育に必要な学術資料は大学の基盤として整備するものという考え方にに基づき、利用者負担ではなく組織の人数による割合で負担率を決めることとし、共同購入負担率シミュレーションモデルが示された。

また、雑誌購入調査への協力に対し謝辞があった。

(3) 学務審議会

9月6日に開催された学務審議会について配付資料に基づき、新ISTUシステムについて報告があった。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画委員会

研究企画委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①通研共同プロジェクト研究発表会について、配付資料に基づき3年目のプログラムを中心に選定したことが報告され、多数参加していただきたい旨依頼があった。なお、旅費については、共同研究先の方は通研共通の旅費にて対応するが、通研所属スタッフについては各研究室で対応するよう付言があった。
- ②科学研究費補助金への申請について、重複申請が可能である研究種目の一覧が示された。

(2) 安全衛生委員会

7月27日に開催された安全衛生委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①古い戸棚等に古い薬品やサンプル等が置いてある場合は安全衛生管理室へ連絡して欲しいこと。
- ②7月1日に19名の参加により応急手当講習会が開催されたこと。
- ③緊急地震速報について、誤作動と震度の誤差があったこと。
- ④派遣社員の特殊健康診断については派遣先で実施する必要があるため、対象者がいる場合はもれのないよう申し込むこと。

また、8月にメール審議で開催された安全衛生委員会について、放射線障害予防規程の改正及び化学物質等管理内規の制定について検討したことが報告された。

(3) 安全保障輸出管理委員会

留学生や研究者の受入れ時には事前確認シート等の手続きを行っていただいているが、今後は教員が外国へ行く場合も、特に懸念国や外国ユーザーリストに載っている機関を訪問する場合は、手続きを行うよう説明があった。

(4) 移転対応プロジェクト委員会

新キャンパスへの移転状況について、昨年度は実施設計まで終了しており、本来の予定であれば施工業者が決定している時期だが、財務的な問題により現時点では新たな動きはないことが説明され、今後新たな動きがあれば報告するとのことである。

(5) 電気・情報系進路指導委員会

現時点での内定率が約93%、未定が約7%であること、また大学院入試不合格により9名が就職活動を開始したとの報告があった。

今後研究室へ就職のお願いをする場合があるので、その場合は協力して欲しい旨依頼があった。

3. 部局評価について

議長から、部局評価について配付資料に基づき説明があった。副所長、教授1名、事務長が中心となり原案を作成し、最終的には所長が確認の上、提出したことが説明された。

また、議長より、科研費採択率と教員一人当たりの外部資金獲得金額が芳しくない結果となっているが、このような指標で比較することがいいかどうかは別として、今こういう評価をしていることは認識すべきとの発言があった。

4. 研究交流会報告について

9月3日に開催された研究交流会について、約80名の参加があり大変盛り上がりを見せたとの報告があり、開催に対する協力への謝辞があった。なお、今後アンケート等を実施し意見を取りまとめる旨説明があった。

5. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(2) 受託研究の受入について
議長から、配付資料に基づき報告があった。

(3) 民間等との共同研究の受入れについて
議長から、配付資料に基づき報告があった。

(4) 学術指導の受入について
議長から、配付資料に基づき報告があった。

(5) 研究所等研究生の受入及び受入期間変更について
議長から、配付資料に基づき報告があった。

(6) サムスンとの共同研究について
議長から、サムスンとの共同研究について検討を行っていたが、通研の負担が大きいため今回は見送ることにしたとの報告があった。

(7) 寄附研究部門について
8月31日に富士電機工業の相談役をはじめとする6名の方をお迎えし、寄附研究部門設置の経緯や組織について確認を行ったとの報告があった。

(8) 大学院入試について
工学研究科入学試験について、①電気・情報系ではトラブルもなく終了したこと、②志願者数152名、合格者数128名(定員の1.0~1.1倍)、ボーダーラインは58%、合格者のうち18名が外部からの受験者、不合格者のうち13名が内部からの受験者であったことが報告された。
また、医工学研究科入学試験について、志願者29名、合格者24名、ボーダーラインは58%、不合格者のうち1名が内部からの受験者であったことが報告された。

なお、留学生特別選抜については、志願者12名、合格者6名、ボーダーラインは55%であったことが報告された。

情報科学研究科入学試験について、受験者81名、合格者70名、留学生10月入学試験は受験者5名、合格者4名、博士後期課程4月入学試験は受験者1名、合格者1名であり、ボーダーラインは共に55%であったことが報告された。

II. 協議事項

1. 各種委員会委員の交代について

所長から、委員会委員の選出について配付資料に基づき以下のとおり説明があり、検討の結果、一部訂正の上承認された。なお、任期は1年半であることが付言された。

進路指導委員会 (H22.10.1~H24.3.31)

2. 研究員の任用について

議長から、配付資料に基づき研究員の任用(継続)について説明があり、検討の結果、承認された。

3. 教員の兼務について

議長から、配付資料に基づき、電気・通信・電子・情報工学実験Aに関する助教の兼務について説明があり、検討の結果、承認された。

4. 平成23年度外国人研究者招へい候補者の推薦について
平成23年度外国人研究者招へい候補者の推薦について、9月30日までに庶務係へ申し出るよう説明があった。
なお、予算額を超過するような場合は不足分を研究室で補填していただく旨付言があった。
5. 内規等の制定・改正について
 - (1) 放射線障害予防規程
議長から、法改正に伴う規程の改正について説明があり、承認された。
 - (2) 化学物質等管理内規
議長から、本学の化学物質等に関する管理体制の整備に伴い管理要項を制定することになった旨説明があり、承認された。
 - (3) 危険物貯蔵庫管理運営要項
議長から、貯蔵庫増加に伴う要項の改正について説明があり、承認された。
6. 栗原市との研究開発に係る相互協力協定書について
客員教授が総務省からの受託研究を受入れるにあたり、研究対象地域である栗原市との協力協定を締結したい旨説明があり、検討の結果、承認された。
7. RIECニュースレターについて
議長から、配付資料に基づき、RIECニュースレターの創刊について提案があり、検討の結果、現在刊行している物を見直すなど出来るだけ業務負担が少なくなるよう工夫して刊行することが承認された。
8. RIECアワードについて
議長から、配付資料に基づき、RIECアワードの創設について提案があり、検討の結果、賞金の拠出元及び通研の研究者を対象とした賞については引き続き検討することとして、承認された。

III. その他

1. その他

- (1) 学生の不幸事について
議長から、学部3年男子学生がスーパーにて盗撮しようとしていたところを見つかり、未遂ではあったが逮捕され、略式裁判は終了し、8月31日工学部の懲罰委員会が開催され、現在全学の懲罰委員会にて審議中であることが報告された。
通研では約250名の学生を受入れているので、各研究室においても日頃から学生をよく見て、犯罪を犯さないように伝えてほしいとの付言があった。
- (2) 平成22年度決算会計実地検査について
事務長から、9月27日から10月1日に会計実地検査が予定されている旨説明があった。期間中研究室が不在になる場合は経理係に連絡願いたい旨依頼があった。
- (3) 通研国際シンポジウムについて
配付資料に基づき、10月27日から10月29日に開催されるISGD2010について説明があり、多数参加していただきたい旨依頼があった。
- (4) オープンキャンパスについて
7月28日、29日に開催された東北大学オープンキャンパスについて、2日間で3334名の来場

者があり、通研としては4つの研究室で展示を行い講演も実施したことが報告され、また協力への謝辞があった。

(5) 通研公開について

10月9日、10日開催予定の通研一般公開について、あと一カ月後となり今後とも協力願いたい旨依頼があった。

(6) 仙台フォーラムについて

11月17日開催の仙台フォーラムについて、多数参加していただきたい旨依頼があった。

(7) 通研－富士電機交流会について

配付資料に基づき10月14日開催予定の通研－富士電機交流会について説明があり、多数参加していただきたい旨依頼があった。

(8) 次回の開催について

平成22年10月12日（火）14：00から開催することとした。

以上